

募集

ひょうごユニバーサル社会づくり賞

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化等の違いに関わりなく、全ての人々が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」を、県民、事業者、団体、県及び市町の参画と協働により実現するため、「ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例」を制定しました（H30.4.1施行）。

この条例に基づき、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を顕彰し、地域や職域における先導的な取組を広く普及させるため、「全ての人々が主体的に生き、支え合う社会」の実現に向けて取り組んでいる県内の活動を募集します。

めざすべき「ユニバーサル社会」とは

年齢、性別、障害の有無、
文化等の違いに関わりなく

全ての人々が地域社会の一員として尊重され、
互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を
発揮して活動することができる社会をめざします



ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例

5つの基本理念

ひと

人と人が相互に人格と個性を尊重しつつ、
支え合う社会

参加

全ての人々がその能力を発揮して、多様な
社会参加ができる社会

情報

生活に必要な情報を円滑に取得し、及び
利用する多様な手段が確保され、自らが
望む意思疎通の手段を選択することが
できる社会

まち

福祉のまちづくりの推進により、安全で
安心な暮らしが確保される社会

もの

全ての人にとって利用しやすく、質の高い
製品及びサービスが普及する社会

兵庫県

令和4年度 ひょうごユニバーサル社会づくり賞 【募集要領】

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化等の違いに関わりなく、全ての人々が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」を、県民、事業者、団体、県及び市町の参画と協働により実現するため、「ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例」を制定しました（H30.4.1施行）。

この条例に基づき、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を顕彰し、地域や職域における先導的な取組を広く普及させるため、「全ての人々が主体的に生き、支え合う社会」の実現に向けて取り組んでいる県内の活動を募集します。

推薦の対象

ユニバーサル社会づくりの見本となる率先した活動を行っている、兵庫県内に在住または、活動の拠点を置く個人、団体、企業

（活動事例）

ユニバーサル社会づくりを推進するためのまちづくり活動、ユニバーサル社会の普及啓発活動、声かけ運動、社会参加・就業支援、多文化・多世代交流、バリアフリー整備、福祉用具等の製品開発、障害者・女性の雇用促進制度の導入、こどもの見守り活動の展開、高齢者の認知症予防に向けた取組、外国人県民の相談窓口の設置 など

※平成29年度～令和3年度の5年間の間に、同賞の受賞歴がある団体については、同一の活動で応募することはできません。ただし、学校・大学に限り、活動の内容を発展させている場合は応募可能とします。

推薦方法

推薦用紙に必要な事項を記入のうえ、ユニバーサル推進課に提出してください。

（郵送や電子メールによる提出、又はユニバーサル推進課に直接お持ちください。）

自薦・他薦を問いません。

※推薦用紙は下記ホームページにて配布、掲載しています。

ホームページ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shakaidukuri.html>

応募締切

令和4年5月20日（金）

受付及びお問い合わせ先

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課 社会参加支援班

電話：078-362-4379 FAX：078-362-9040

E-mail: universal@pref.hyogo.lg.jp

審査

学識経験者らで構成する「ひょうごユニバーサル社会づくり賞審査委員会」の審査を経て各部門の受賞者を決定します。

発表・表彰

受賞者には、各人に通知するとともに、公表し、ホームページ等で紹介します。

表彰式はユニバーサル社会づくり賞贈呈式（令和4年夏頃を予定）において、活動内容を紹介するとともに、賞状と記念品を贈呈します。

その他

応募いただいた写真・資料などは、原則として返却いたしませんのでご了承ください。

ひょうごユニバーサル社会づくり賞（応募用紙）

(ふりがな) 被推薦者名					(区分：個人・団体・企業)	
被推薦者の住所又は 団体・企業等所在地						
活 動 名						
活動目的						
活動地域				活動の開始年度	年	月
活動内容	【活動内容】					
	【活動実績】					
	【ユニバーサル社会づくりに関する効果】					
	【活動の課題と今後の取組】					
過去の同賞 の受賞歴	受賞年月日		受賞者名（受賞団体・企業名）			
	年 月					
	【受賞時の主な活動内容】					
団体・企業等 について※	設立年月日		代 表 者 名	構 成 員 数	主 な 活 動 内 容（業種等）	
	年 月					
推薦者名 (自薦含む)	氏名又は団体・企業・代表者名					
	住所又は団体・企業等所在地					
	〒 所在地：					
	TEL：					
	FAX：					
	E-mail：					

注1) ※印は、該当する場合のみ記入願います。

注2) 活動内容がわかる参考資料、写真、ホームページなどがありましたら添付、記載願います。

(活動の成果もしくは活動の様子の写真)

写真説明

(活動の成果もしくは活動の様子の写真)

写真説明

活動場所付近見取り図

※ 電子データ (JPEG ファイル) などがあれば、あわせて提供してください。

ひょうごユニバーサル社会づくり賞【記入例】

(ふりがな) 被推薦者名	おんがくこうりゅうさーくる〇〇〇〇 音楽交流サークル〇〇〇〇 (区分：個人・ 団体 ・企業)			
被推薦者の住所又は 団体・企業等所在地	〇〇市 〇〇町 〇〇番地			
活 動 名	音楽活動を通じた高齢者の社会参加及び交流の推進			
活動目的	音楽交流活動を通じた高齢者の社会参加及び交流推進の場の提供			
活動地域	〇〇市	活動の開始年度	平成××年〇〇月	
活動内容	【活動内容】 ・音楽サークルの活動を通じ、とじこもりがちな高齢者に社会参加の場を提供している。(65歳以上会員〇〇名) ・文化祭などの地域のイベントで子どもたちとの交流を図り、多世代交流や相互理解の促進を図っている。 ※活動概要(ホームページ) http://www.			
	【活動実績】 ・定期練習会 毎週火・金 ・〇〇文化祭参加 平成21年から年1回(令和3年度実績 〇月〇日)			
	【ユニバーサル社会づくりに関する効果】 サークル活動を通じ、高齢者の社会参加、多世代間交流の推進を図っているほか、施設入所者との交流により、異なる立場の人への理解を深め、だれもが互いを尊重し支え合う社会づくりにつながっている。			
過去の同賞 の受賞歴	受賞年月日		受賞者名	
	平成××年〇〇月		音楽交流サークル〇〇〇〇	
	【受賞時の主な活動内容】 ・高齢者・障害者施設等への慰問演奏会を行い、施設入所者を元気づけるとともに、交流を図っている。 ・施設慰問演奏会の際には、ボランティアとして、また会員の福祉体験として施設入所者の食事介助を手伝ったり、話し相手になったりしている。			
団体・企業等 について※	設立年月日	代 表 者 名	構 成 員 数	主 な 活 動 内 容 (業 種 等)
	平成××年〇〇月	△△ △△	〇〇人	音楽交流
推薦者名 (自薦含む)	氏名又は団体・企業・代表者名 NPO法人〇〇〇〇 代表 △△ △△ 住所又は団体・企業等所在地 〒 所在地：〇〇市△△26-3 TEL：〇〇〇(△△△)〇〇〇〇 FAX：〇〇〇(△△△)〇〇〇〇 E-mail：.			

注3) ※印は、該当する場合のみ記入願います。

注4) 活動内容がわかる参考資料、写真、ホームページなどがありましたら添付、記載願います。

ひょうごユニバーサル社会づくり賞 受賞者一覧 (過去10年間)

平成24年度			平成25年度		
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	野口 研治	知事賞	個人	榊原 道眞
	団体	ひょうごラテンコミュニティ		団体	特定非営利活動法人 上野丘さつき家族会
	企業	(株)WAPコーポレーション		企業	(株)プラスリジョン
推進会議 会長賞	団体	うおずみん・ふるさと創生プロジェクト	推進会議 会長賞	個人	田中 一行
		Do-it		団体	神戸学院大学・明舞プロジェクトチーム
		チームWeB			多可町婦人会八千代支部
		ボランティアグループ新原			(公財)こうべ市民福祉振興協会
		神戸市灘消防署			月が丘ふれあいのまちづくり協議会
		西宮市心身障害児者団体			ベトナム夢KOBÉ
		連絡協議会			特定非営利活動法人マブイ六甲
		野口人権教育推進“翔”の会			兵庫県立吉川高等学校
		兵庫県在宅保健師の会			
企業	(株)神戸ポートピアホテル	企業	(株)ノーリツ		

平成26年度			平成27年度		
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	団体	兵庫県立龍野北高等学校	知事賞	個人	西本 洋二
	企業	(株)Kid's Power		団体	NPO法人実用日本語教育推進協会 障がい者団体しあわせ会
推進会議 会長賞	団体	NPO法人 ふおーらいふ		企業	生活協同組合コープこうべ
		兵庫県旅館ホテル 生活衛生同業組合・青年部	推進会議 会長賞	個人	池田 瑛
		兵庫県立阪神昆陽高等学校・ 兵庫県立阪神昆陽特別支援学校		団体	尾崎のまちを考える会
		NPO法人 Present Garden to アングルンオーケストラ			長田ふれあいのまちづくり協議会
		百合学院インターアクトクラブ			NPO法人ウエルネスハート
		本山西ふれあいのまちづくり協議会			音楽グループ「COSMOS」
		NPO法人明石障がい者地域生活 ケアネットワーク (135Eネット)			兵庫県立太子高等学校Jコーラス部
				企業	パナソニックエコテクノロジー センター (株)
		トヨタハートフルプラザ神戸			

平成28年度			平成29年度		
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	仲 博幸	知事賞	個人	福原 敏晃
	団体	青山1000人会		団体	ゆずりは明石
	企業	富士通テ(株)女子バレーボール部 「レッドフェニックス」		企業	但陽信用金庫
推進会議 会長賞	団体	NPO法人みちしるべ神戸	推進会議 会長賞	個人	金 泰子
		つつじが丘ふれあいのまちづくり 協議会		団体	公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会
		特定非営利活動法人 ぽっかぽかランナーズ			特定非営利活動法人DUAL RING
		相生らじお			Do-it
		特定非営利活動法人 ユニバーサル・スポーツ振興協会			なちゅほ兵庫
		北区救急ボランティア			企業
		宝塚ジャズダンス・スタジオFC	審査員特別賞	団体	兵庫県立太子高等学校Jコーラス部
		兵庫県精神保健職親会			
		企業			オリックス・リビング(株) グッドタイムリビング 小野

平成30年度			令和元年度		
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	平井 亜也	知事賞	個人	みき しほ
	団体	県立尼崎小田高等学校普通科 看護医療・健康類型		団体	ﾄﾞﾗﾏ 症候群の研究治療を進める会 (きよくん基金を募る会) 芦屋キワニスクラブ
推進会議 会長賞	個人	西村 正規		県議会 議長賞	企業
	団体	芦屋大学障がい者 就労支援スペースあしかふえ	個人		未政 博文
		県立伊丹北高等学校 ボランティア部		団体	兵庫県立東播工業高等学校 空飛ぶ車いすサークル
		特定非営利活動法人 子育て応援隊スマイルキッズ	神戸市立科学技術高等学校 空飛ぶ車いす研究会		
		特定非営利活動法人 須磨 ユニバーサルビーチプロジェクト	推進会議 会長賞		団体
		県立太子高等学校 Jコーラス部		兵庫県立尼崎青少年創造劇場 (ピッコリアター)	
	認知症予防教室一輪会	特定非営利活動法人 神戸ライトハウス			
兵庫県障害者 ふうせんバレーボール連盟	一般社団法人兵庫県サッカー協会 障がい者プロジェクト				
企業	株式会社テクノエイド ケアセンター姫路	審査員 特別賞	団体	手話バー神楽 (かぐら)	

令和2年度					
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	日置 有紀	推進会議 会長賞	個人	松島 亜希
	団体	県立宝塚北高等学校 演劇科		団体	特定非営利活動法人いねいぶる 中川原高齢者・障がい者地域ふれあ いセンター
県議会 議長賞	個人	田中 孝史			県立松陽高等学校 SDGs Project Team
	団体	特定非営利活動法人 兵庫盲ろう者友の会			T&F.net KOBE
	企業	A Sハリマアルピオン株式会社			NPO法人ウエルネスハート

令和3年度			主な活動内容
区分	部門	受賞者	
知事賞	個人	内海 礼子	音声言語以外のコミュニケーション方法で交流を楽し む活動～サイニングデイ～
	団体	Teenagers' Free! Theater	ちょっと学校に行きにくい10代のための演劇サークル
	企業	コープこうべ コープ龍野	スーパーマーケットを活用した地域交流拠点づくり
県議会 議長賞	個人	三村 昌明	スポーツ (卓球) を通じた、障害者の社会参加と障害 の理解・啓発促進
	団体	神戸市立渚中学校24回生	SDGsプロジェクト
	企業	Ceative Service Kingdom株式会社	地域みんなの車いすルートマップ普及活動
推進会議 会長賞	団体	兵庫区福祉団体連合会	種別の異なる障害者の協力による共助社会の実現
審査員特 別賞	団体	県立太子高等学校 J コーラス部	音楽活動を通じて地域に元気や笑顔を届ける、歌を中 心としたボランティア活動
		特定非営利活動法人明石障がい者地 域生活ケアネットワーク	明石市等の行政機関と協同した、障がい者の社会参画 促進や生活支援等に関する活動
		兵庫県立尼崎小田高等学校看護医 療・健康類型	防災・減災、在宅医療・看取り、子どもの居場所づく りにおける地域コミュニティづくり



ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針

～ 全ての人が包摂され、自信と尊厳を持って暮らすことができる社会へ ～



背景

《県を取り巻く社会情勢の変化》

- ① 少子高齢化と人口の減少
- ② 障害者差別解消法等の立法化
- ③ 女性の社会進出等
- ④ 国内外からの来県者の増加

《県政推進の基本となる条例の制定》

- ① ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例(H30.4.1 施行)
- ② 障害者等による情報の取得及び利用並びに意思疎通の手段の確保に関する条例(愛称:ひょうご・スマイル条例)(H30.4.1 施行)

《兵庫で進める意義》

- ① 全国に先駆けて取り組んできた兵庫の「ユニバーサル社会づくり」
- ② 阪神・淡路大震災の教訓と「支え合う文化」の継承

基本理念及び取組の基本的方向

めざすべき社会像

全ての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる社会

参加

〔基本理念2〕

全ての人がその能力を発揮して、多様な社会参加ができる社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 状況又は能力に応じて、在宅勤務、情報通信技術を活用した勤務等の多様な勤務形態を選択することができる環境の整備
- (2) 地域社会全体で高齢者、女性等の社会参加を促進する体制の整備
- (3) 障害者等が生活を営む上で障壁となるものを除去するための支援体制の整備
- (4) 文化芸術活動、スポーツ等を通じた、様々な人との交流の促進

〔具体の取り組み方向〕

- ・生きがいのある働き方の総合的な支援
- ・地域活動推進の担い手の育成
- ・貧困などの格差や社会的孤立等への包括的な支援
- ・多世代、外国人、障害者等による交流促進

ひと

〔基本理念1〕

人と人が相互に人格と個性を尊重しつつ、支え合う社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 様々な場を通じて豊かな心を育み、基本理念への理解を深める機会の提供
- (2) 障害のある児童及び生徒に対する自立して社会参加するための基盤となる生きる力を育むための教育の実施
- (3) ユニバーサル社会づくりを率先して行う人材並びにユニバーサル社会づくりに資する専門的知見を有する人材の養成

〔具体の取り組み方向〕

- ・ユニバーサル社会づくりの基本理念の普及
- ・各種ハラスメントや児童虐待防止への取組強化
- ・障害児が安心して暮らせる地域づくり
- ・みんなの声かけ運動の普及・定着

情報

〔基本理念3〕

生活に必要な情報を円滑に取得し、利用する多様な手段が確保され、自らが望む意思疎通の手段を選択することができる社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 多様な手法により、全ての人が情報を円滑に取得することができる措置の実施
- (2) 手話通訳、点訳、外国語通訳等を行う人材の養成及び手話等を学習する機会の確保
- (3) 災害時に特に支援が必要な者に対し、安全を確保するために必要な情報を迅速かつ的確に伝達する体制の整備
- (4) 情報通信技術を活用した情報の発信及び情報通信技術の進展による利便性を全ての人が享受できる環境の整備

〔具体の取り組み方向〕

- ・手話講座等のさらなる質的・量的拡充
- ・録音図書や点字図書のさらなる充実
- ・災害対応時に情報を共有・伝達できる体制の構築
- ・アプリ等による外国人旅行者等への情報提供

まち

〔基本目標4〕

福祉のまちづくりの推進により、安全で安心な暮らしが確保される社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 心身の機能の低下等による利用の状況の変化に対応した構造又は設備を有する住宅の整備促進
- (2) 安心して、公共施設等を利用し、又は公共交通機関により円滑に移動するための設備の設置その他の施設の整備促進
- (3) 地域住民、利用者等の意見を尊重した公共施設等の整備及び運営が行われる体制の整備
- (4) 多様な主体による見守り、在宅における医療又は介護その他住み慣れた地域において安心して暮らすためのサービス提供の促進

〔具体の取り組み方向〕

- ・住宅確保要配慮者への適切な情報提供
- ・駅のバリアフリー化やバリアフリールートの複数化の支援
- ・住民、事業者、行政協働によるハード・ソフト両面からの総合的なまちづくり
- ・住み慣れた地域でのサービスの提供促進や人材養成、ネットワークづくり

もの

〔基本理念5〕

全ての人にとって利用しやすく、質の高い製品及びサービスが普及する社会

〔取り組みの基本方向〕

- (1) 全ての人にとって利用しやすいよう設計された日用品その他の製品の研究開発の促進
- (2) 先端的な技術を活用した医療又は介護の提供のための研究開発の促進
- (3) 全ての人にとって利用しやすいよう配慮されたサービス提供の促進

〔具体の取り組み方向〕

- ・ユニバーサルデザイン製品の普及
- ・AI・ロボットなど先端的な技術を活用した医療・介護の提供
- ・ユニバーサルデザインに配慮したサービスの提供

各主体の責務と役割

(参画と協働による推進体制)

ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議

県民

基本理念の理解を深め、自らの生活を通じたユニバーサル社会づくりを推進

基本理念の理解を深め、その活動がユニバーサル社会の実現に寄与し得ることを認識し、活動を通じたユニバーサル社会づくりを推進

行政

協働

協働

事業者・団体

協働

基本理念にのっとり、ユニバーサル社会づくりの推進に関する総合的な施策を実施